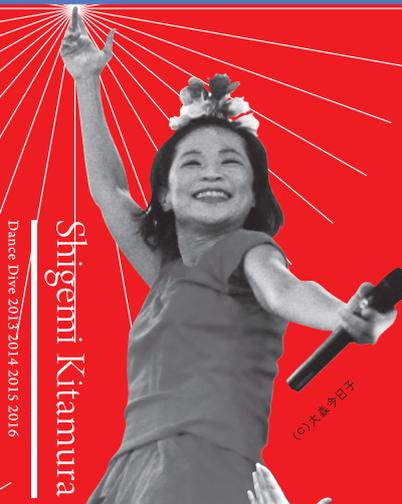




かるかる

2017年 **9** 月 vol.264

初めてダンスにふれる人が
『dive(飛び込む)』でできるようは、
ダンスをもっと楽しみたい人が
『dive(深く潜る)』でできるようは、
そんな願いが込められています。
100万人(=北九州市の人口相当数)に
ダンスの楽しさを届けたいことを目指して。
100万人に届け、ダンスダイブ!



Shigemi Kitamura
Dance Dive 2013・2014・2015・2016
(C)大森今日子



Shigehiro Ide
Dance Dive 2013
(C)野坂茉莉穂



KENTAROU
Dance Dive 2015
(C)重松美佐



Shintaro Oue
Dance Dive 2014・2015・2016
(C)重松美佐



Maki Morishita
Dance Dive 2014・2016
(C)重松美佐



北九州芸術劇場ダンスライン

Dance 2017 祝 5周年!! Dive!

日時 2017年9月10日 **Start**
会場 北九州芸術劇場 小劇場 ほか
お問合せ: 北九州芸術劇場 093-562-2655

▼ピックアップ公演

◎9/18(月・祝)
井手茂太振付・演出作品
「ギミック」
〈北九州芸術劇場・小劇場〉

◎9/23(土・祝)24(日)
即興公演
「ダンスと音楽、その瞬間・宇宙」
〈北九州芸術劇場・小劇場〉

◎10/14(土)15(日)
北九州芸術劇場×到津の森公園
「どこをどうぶつる」動物園ver.
〈到津の森公園〉

◎10/31(火)
バットシェバ舞踊団/オハッド・ナハリン
「LAST WORK-ラスト・ワーク」
〈北九州芸術劇場・中劇場〉

会場	イベント	期 間	開 演	入 場 料	問合せ先
大ホール	第52回 年長者の祭典	1(金)	14:00	無 料 ※要事前申込(往復ハガキ)	北九州市保健福祉局 長寿社会対策課 093(582)2407
	九州交響楽団 第63回 北九州定期演奏会	2(土)	15:00 14:00開場	一般 ¥3700 学生 ¥1100 ※対象:小学生以上	九響チケットサービス 092(823)0101
	ダイヤのA The LIVE V	17(日) 18(月祝)	18:00 12:00	エキサイティングシート ¥11000 一般 ¥8500	Office ENDLESS 03(6457)8023
	夢コンサート	22(金)	13:00 16:30	PS ¥8640 SS ¥7344 S ¥5940	株夢グループ 0570(064)724
	北九州歌謡フェスタ	24(日)	10:15 10:00開場	無 料	為末歌謡教室 093(583)1991
中劇場	北九州市民劇場 9月例会 文学座「大空の虹を見ると私の心は躍る」	14(木)	18:30	会 費	北九州市民劇場 093(541)0075
		15(金)~ 18(月祝)	13:30		
		19(火)	13:30 18:30		
		20(水)	12:30 ※対象:小学生以上 ※市民劇場会員でない方はお問い合わせください		
小劇場	MUM&GYPSY 10th Anniversary Tour 「クラゲノココロ モモノパノラマ ヒダリメノヒダ」 「^^^ かえりの合図、まてた食卓、そこ、きっと——」 日本演劇界をリードし続ける藤田貴大率いるマームとジブシー結成10周年公演	2(土)	13:00 18:30	一般 ¥3300 2演目セット券 ¥5500 高校生(的)チケット ¥1000	北九州芸術劇場 093(562)2655
		3(日)	13:00	※対象:小学生以上	
		8(金)	14:00 19:00	一般 ¥2800 学生 ¥1800 高校生以下 ¥1000	
	30th anniversary! 飛ぶ劇場「生態系カズクン」 創立30周年を迎え第3回劇作家協会新人戯曲賞受賞作14年ぶりの再演	9(土)	14:00 18:00	※対象:小学生以上 ※当日¥200増	飛ぶ劇場 080(3181)7559
		10(日)	14:00		
	DDW 井手茂太 振付・演出作品「ギミック」 イデビアン・フルー主宰 井手茂太を迎えた新作	18(月祝)	14:00	¥1000 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	北九州芸術劇場 093(562)2655
	DDW「ダンスと音楽、その瞬間・宇宙」 国内外で活躍するダンサー・KENTARO!! と気鋭の音楽家による即興公演	23(土祝) 24(日)	15:00	一般 ¥2500 コース ¥1000 2日セット券 ¥3500 ※対象:小学生以上 ※当日¥500増	
	島田亜希子マリンバコンサート vol.11	29(金)	19:00	一般 ¥2000 ※当日¥500増	090(3882)4445【島田】
河内健晟ギターリサイタル	30(土)	19:00	一般 ¥2000 小~大学生 ¥1000 ※当日各¥500増	093(922)3857【池田】	

■北九州芸術劇場改修工事のお知らせ
 北九州芸術劇場は平成29年度に小劇場・大ホールの改修工事を計画しております。
 (予定工事期間:〈小劇場〉平成30年1月4日から2月4日〈大ホール〉平成30年1月22日から2月21日)〈北九州芸術劇場 施設利用係 TEL 093(562)8436)

イベント	期 間(時間は上記)	入 場 料	問合せ先
水陽会 第七回水彩展 絵画	6(水)~12(火) 10:00~18:00	無 料	水陽会 090(7338)8298
第20回 紫鳳会かな書作展 書道	13(水)~19(火)	無 料	紫鳳会かな書 090(1349)8658
第68回(平成29年度)小倉北区民美術展会員・会友展 絵画・書道・写真・彫刻 その他	21(木)~26(火)	無 料	小倉北区役所コミュニティ支援課 093(582)3322
アズ漫画・イラスト展~神!降臨 絵画	9/27(水)~10/3(火)	無 料	アズ漫画研究会 093(602)9648

八幡東 北九州市立響ホール

所 八幡東区平野1-1-1 画093(662)4010 所「八幡駅」徒歩15分 所「八幡駅入口第一」徒歩10分
 所「国際村交流センター」徒歩3分 所「年未年始、隔月1回(不定休) 所「240台(有料)」

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
CONCERT 響 2017 Vol.28 ~「花鳥風月」 リラの花、月光ソナタ、夜鳴きうぐいす ほか	3(日)	15:00	一般 ¥2000 学生(小~大学生) ¥1000 ※当日¥500増 ※全席自由	北九州音楽協会 080(5286)0512【中】
響ホールワンコインコンサート 中井亮一(テノール) ナポリ民謡:オーソレ・ミーオ、ヴェルディ:歌劇「リゴレット」より「女心のうた」 ほか	8(金)	11:45	一般 ¥500 ※対象:小学生以上 ※全席指定	響ホール 音楽事業課 093(663)6661
第25回 ピアチェヴォーレコンサート シューマン:幻想曲 八長調 op.17 第1楽章(ピアノソロ) ほか	10(日)	13:30	当日一般 ¥500 ※小学生未満無料 ※当日販売のみ ※全席自由	ピアチェヴォーレ 090(5478)0781【島】
第71回 全日本学生音楽コンクール 北九州大会予選	16(土)	お問い合わせ ください	一般 ¥1500 ※対象:小学生以上 ※全席自由	毎日新聞社西部本社事業部 093(511)1119【福田】
	17(日)			
	18(月)祝			
	23(土)祝			
	24(日)			

門司 出光美術館(門司)

所 門司区東港町2-3 画093(332)0251 所10:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 所「門司港駅」徒歩8分 所「門司IC」約10分 所「休曜日(ただし月曜日が祝日および振替休日の場合は開館)、展示替期間、年未年始」

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
京みやび 一仁清・乾山と色絵の競演 京都の文化が長年にわたって育んだ美を、仁清・乾山らやきもの優品を中心に紹介	8/25(金)~10/22(日)		一般 ¥700 高・大学生 ¥500 ※中学生以下無料(保護者同伴)	出光美術館(門司) 093(332)0251
列品解説 学芸員が展示作品をわかりやすく解説します	10(日)	①11:00	無料 入場料が必要	
	24(日)	②14:00		

門司 関門海峡ミュージアム(海峡ドラマシップ)

所 門司区西海岸1-3-3 画093(331)6700 所9:00~17:00
 所「門司港駅」徒歩5分 所「年5回」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
レトロ通り	バナナのたたき売り	3(日)	13:00 15:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151

門司 旧門司税関

所 門司区東港町1-24 画093(321)4151 所9:00~17:00
 所「門司港駅」徒歩3分 所「休なし」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
1階	『門司港レトロJAZZストリート2017』	3(日)	12:30~ 16:00	無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
1~2階	『竹久夢二の世界展』	8(金)~ 24(日)	9:00~ 17:00	大人 ¥300 小中学生 ¥100	

門司 門司港レトロ展望室

所 門司区東港町1-32 画093(321)4151 所10:00~22:00(カフェは20:30まで)入館は閉館30分前まで
 所「門司港駅」徒歩5分 所「年4回」

イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
天空ジャズ 出演:近藤タケユキデュオ(トリオ)	2(土)	18:30	門司港レトロ展望室 入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
		19:30		
門司港レトロミュージックフェスティバル2017 出演:近藤タケユキバンド	16(土)	18:30	門司港レトロ展望室 入館料必要 大人 ¥300 小人 ¥150	
		19:30		

門司 門司市民会館

所 門司区老松町3-2 画093(321)2907 所9:00~22:00
 所「門司港駅」徒歩13分 所「関門トンネル車道口」徒歩2分 所「レトロ東本町1丁目」徒歩3分 所「年未年始」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	直江歌謡教室 第3回 歌のつどい交流発表会	3(日)	9:30	無料	直江歌謡教室 093(341)3103

門司 旧大連航路上屋

所 門司区西海岸1-3-5 画093(322)5020 所9:00~17:00
 所「門司港駅」徒歩5分 所「年4回」

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
松文庫 1階	松永文庫企画展「戦争映画資料展」	7/22(土)~10/18(水)		無料	門司港レトロ 総合インフォメーション 093(321)4151
ホール 2階多目的	門司港レトロミュージックフェスティバル2017 出演:17(日)トレジャーボックス/18(月)祝三島紀也&ニュースクランブル、H2O2	17(日)~ 18(月)祝	14:00~ 16:00	無料	
		24(日)	14:00~ 16:00	無料	

門司 門司港美術工芸研究所

所 門司区東港町6-72 港ハウス2F 画093(322)1235 所10:00~17:00
 所「門司港駅」徒歩5分 所「休曜日(祝日の場合は開館)、年未年始」

イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
常設展 油彩画・蠟彩画・彫刻・弦楽器など、約50点を展示します	開催中	無料	門司港美術工芸研究所 093(322)1235

小倉北 アルモニーサンク北九州ソレイユホール



〒小倉北区大手町12-3 ☎093(592)5405 公演によって異なります
 小倉駅「徒歩30分」西小倉駅「徒歩15分」ソレイユホール・ムーブ前「徒歩1分」
 休年未年始、毎月1回(不定休) 80台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	恐竜どうぶつ園 ~ティラノサウルスがやってくる~ 見て・触れて・学べる体験型ショー	2(土)	12:00 14:30	全席指定 ¥3200	北九州ソレイユホール 093(592)5405
	Hiromi Go Concert Tour 2017 "My Dear..."	3(日)	17:30	全席指定 ¥7500	(株)鈴木企画 092(285)4864
	北九州市民文化大学 文化講演会 講師:ジャーナリスト 櫻井よしこ氏	9(土)	13:30	関係者 (随時募集)	北九州市民文化大学 093(522)5008
	フォレスタ コンサートin北九州 「歌い継ぎ、語り継ぐ、たおやかな日本のこころ」	19(火)	14:00	全席指定 ¥5500	九州労音 0952(26)2351
	キエフ・クラシック・バレエ チャイコフスキー 夢の3大バレエ 豪華名場面集「くるみ割り人形」「白鳥の湖」「眠れる森の美女」より	23(土)祝	12:30 15:30	全席指定 ¥3800	CARAVAN(キャラバン) 092(732)8858
	豪華競演!大爆笑!! 浅草漫才大行進	28(木)	19:00	A席 ¥4500 B席 ¥4000 ※全席指定	MIN-ON 北九州 093(884)1833

小倉北 北九州市漫画ミュージアム

〒小倉北区浅野2-14-5 (あるあるCity5F・6F) ☎093(512)5077
 11:00~19:00(入館は閉館の30分前まで)
 小倉駅「徒歩2分」 休火曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	北九州市漫画ミュージアム開館5周年記念特別展 「シティーハンターのすべて」 「シティーハンター」(著:北条司)の直筆漫画原稿・アニメ資料などを展示。	7/29(土)~9/24(日)		一般 ¥600 中学生 ¥300 小学生 ¥150 [常設展セット券] 一般 ¥800 中学生 ¥400 小学生 ¥200 ※小学生未満無料	北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077
ミニギャラリー	北九州漫画家列伝 藤見よいこ 戦中戦後の八幡を描いた「だんだん街の徳馬と嫁」などを紹介。	7/15(土)~9/21(木)		無料 常設展入場料が必要	
	吉田戦車 原画展 新作絵本「走れ!みかんのかわ」やマンガ「伝染るんです。」他の原画を展示。	8/11(金)祝~9/8(金)		無料 常設展入場料が必要 ※8(金)は16:00まで	
	海峡マンガ合戦~中国ブロック とだかづき~ 日本漫画家協会九州ブロックと中国ブロックに所属する作家のミニ個展シリーズ。	9/2(土)~11/2(木)		無料 常設展入場料が必要	
イベントコーナー	あしたのギャラリー vol.27 不思議博物館 出張展示 気鋭の造形作家・角孝政の作品を集めた「不思議博物館」の展示物を紹介。	9/9(土)~11/10(金)		無料 常設展入場料が必要 ※11/10(金)は16:00まで	
	漫画スクール テーマ①「漫画を描こう(4コマ漫画や短編漫画の作り方)」 ②「人物の描き方(主人公らしさを描くには)」	①3(日) ②24(日)	13:00~ 16:00	無料 常設展入場料が必要 ※対象:小学3年生以上 ※要事前申込、定員先着20名	
	漫画体験 漫画の模写や塗り絵、ペンの使い方など、初心者でも参加できます。	10(日) 30(土)	13:30~ 16:30	無料 常設展入場料が必要 ※当日先着20名、途中からの参加も可能	

小倉北 北九州市立小倉城庭園

〒小倉北区城内1-2 ☎093(582)2747 9:00~18:00(4月~10月)入館は閉館の30分前まで
 小倉駅「徒歩15分」西小倉駅「徒歩10分」 休なし

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	第43回 小倉城扇子・短冊書道展 舞扇や短冊にしたための書約300点を展示します。	4(月)~10(日)		一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	北九州市立小倉城庭園 093(582)2747
	梅花女子大学図書館コレクション ちりめん本の魅力 ~文章を彩る挿絵~ 明治のころ、日本昔話をさまざまな言語に翻訳し、人気を集めたちりめん本を紹介。	9/16(土)~ 11/23(木)祝		一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	
	作品解説 学芸員によるちりめん本の作品解説です。	30(土)	14:00	一般 ¥300 中学生 ¥150 小学生 ¥100	
書院棟	秋のJAZZナイト ライトアップした日本庭園を眺めながらジャズを鑑賞。	9(土)	18:00	¥1500 (呈茶付・入館料込) ※対象:小学生以上	
立礼席	開館19周年記念市民茶会 開館19周年を記念して行う秋のお茶会。	24(日)	9:00	一般 ¥1500 小中学生 ¥700 (入館料込・濃茶・薄茶)	

小倉北 北九州市立こども文化会館(併設到津市民センター)

〒小倉北区下道津4-3-2 ☎093(592)4152 9:00~17:00
 小倉北特別支援学校「徒歩1分」下道津「徒歩5分」 休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始 20台

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
図書室	ビデオ一む 子ども向けアニメの上映 演目は、お楽しみに	10(日)	14:00	無料	北九州市立こども文化会館 093(592)4152
	おはなしワールド 絵本の読み聞かせ、紙芝居、手遊びなど	23(土)祝	14:00	無料	

小倉北 **北九州市立男女共同参画センター・ムーブ**  所小倉北区大手町11-4 画093(583)3939 画9:30~21:30 画「西小倉駅」徒歩15分 画「ソレイユホール・ムーブ前」徒歩1分 画「所内整理日(毎月最終木曜日及び年4回の第2木曜日)、年末年始」 画「有料」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
ホール	ビックバンド・サンクスジャズコンサート ジャズ演奏	10(日)	14:00	¥2500 ※当日¥500増	ビックバンド 093(551)4395【田部】
	チャーリー服部歌謡教室合同発表会 カラオケ発表会	17(日)	10:00	無料	チャーリー服部歌謡教室 093(931)7858
	建林悠子バレエスタジオ おさらい会 バレエ発表会	24(日)	14:00	無料	建林悠子バレエスタジオ 090(4353)0277【田代】

小倉北 **北九州市立美術館分館**  所小倉北区室町1-1-1 リバーウォーク北九州5F 画093(562)3215 画10:00~18:00(入館は閉館30分前まで) 画「西小倉駅」徒歩5分、「小倉駅」徒歩10分 画「室町・リバーウォーク前」徒歩1分 画「会期中無休(10/10は展示替えのため休館)」 画「有料」

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
	原安三郎コレクション 広重ビッド 歌川広重晩年の代表作を中心に約250点を紹介。	9/16(土)~10/29(日)	一般 ¥1200 高大生 ¥800 小中生 ¥600 ※前売及び20名以上の団体料金 一般 ¥1000 高大生 ¥600 小中生 ¥400	北九州市立美術館分館 093(562)3215

小倉北 **北九州市立文学館**  所小倉北区城内4-1 画093(571)1505 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで) 画「小倉駅」徒歩15分、「西小倉駅」徒歩10分 画「北九州市役所前」徒歩2分 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	上橋菜穂子と「精霊の守り人」展 上橋菜穂子の壮大なファンタジー(守り人)シリーズを紹介する。	7/22(土)~9/3(日)		一般 ¥500 中高生 ¥200 小学生 ¥100	北九州市立文学館 093(571)1505

小倉北 **北九州市立松本清張記念館**  所小倉北区城内2-3 画093(582)2761 画9:30~18:00(入館は閉館の30分前まで) 画「西小倉駅」徒歩5分 画「小倉城・松本清張記念館前」徒歩1分 画「年未」

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
展示室	前期特別企画展 「清張と鉄道 ——時代を見つめて 小倉発1万3500*。」	8/1(火)~10/31(火)	常設展示観覧料を含む 大人 ¥500 中高生 ¥300 小学生 ¥200	松本清張記念館 093(582)2761

小倉北 **小倉井筒屋**  所小倉北区船場町1-1 画093(522)3111(代) 画10:00~19:00※各最終日は16:00に閉場 画「小倉駅」徒歩7分 画「不定休」

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
新館7階大画廊	夢とロマンを求めて 清水新也 油絵展	6(水)~12(火)	無料	小倉井筒屋 大画廊 093(522)2521
	ゲゲゲの鬼太郎と妖怪たち 水木しげる	13(水)~19(火)	無料	
	岱山窯 須恵焼 倉島岱山展	20(水)~26(火)	無料	
新館7階小画廊	現代人気作家による魅惑のガラス絵展	6(水)~12(火)	無料	小倉井筒屋 小画廊 093(522)2521
	吉田勇輔 油彩画展	13(水)~19(火)	無料	
	成田康 洋画展	20(水)~26(火)	無料	
	~絵画・陶器・ガラス~ イタリア美術工芸展	9/27(水)~10/3(火)	無料	
小大新画廊7階	黄金逸品展	1(金)~4(月)	無料	小倉井筒屋 大画廊・小画廊 093(522)2521

小倉北 **水環境館**  所小倉北区船場町1-2 画093(551)3011 画10:00~19:00 画「小倉駅」徒歩10分、「西小倉駅」徒歩10分 画「勝山橋」徒歩1分、「魚町」徒歩3分 画「年未年始」

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
多目的ホール	水曜コンサート「歌とピアノの奏べ」 歌:酒井京子 ピアノ:湯田美津子	6(水)	14:00	無料	水環境館 093(551)3011
	水曜コンサート「バイオリンとピアノの奏べ」 バイオリン:加来洋子 ピアノ:湯田美津子	20(水)	14:00	無料	

小倉南 **小倉南生涯学習センター**  所小倉南区若園5-1-5 画093(931)1286 画9:00~22:00 画「小倉南区役所」徒歩1分、「企教中学校前」徒歩2分 画「モノレール」北方駅 徒歩12分 画「月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始」

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
ホール	吟詠コンクール	10(日)	9:30	無料	北九州吟剣詩舞道響会事務局 090(8392)4995【帆足】
展示コーナー	深山会 写真展	3(日)~10(日)	9:00~16:40	無料 ※3(日)は13:00から、10(日)15:00まで	深山会 090(7920)6971【林】
	第14回小品公募 秋の北九州水彩展	13(水)~18(月祝)	9:30~17:00	無料 ※18(月)祝は16:00まで	公益社団法人日本水彩画会支部 北九州水彩画会 093(551)6351【塚本】
	第43回(平成29年度)小倉南区文化祭小倉南美術協会展 日本画(水墨画を含む)・洋画・書・写真・工芸	9/24(日)~10/1(日)	9:00~17:00	無料 ※10/1(日)は15:00まで	小倉南美術協会事務局 093(452)3082

若松 若松市民会館

所若松区本町3-13-1 ☎093(771)8131 時9:00~22:00
 〇「若松駅」徒歩1分 〇「大橋通り」「若松駅」「若松市民会館前」徒歩2分 〇年末年始 〇110台(共用)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	北九州うたごえフェスティバル 合唱交流 合唱交流	3(日)	13:00~ 16:00	¥1000	北九州うたごえ連絡会 山本猛雄 093(603)4070
美術展示室	三大学合同写真展 写真展	7(木)~ 10(日)	10:00~ 18:00	無料 ※7(木)は12:00から	北九州市立大学写真サークル 伊藤大一 090(8832)6370

八幡東 北九州イノベーションギャラリー(産業技術保存継承センター)

所八幡東区東田2-2-11 ☎093(663)5411 時平日9:00~19:00、土・日・祝日17:00まで(入館は閉館30分前まで)
 〇「スペースワールド駅」徒歩5分 〇「いのちのたび博物館」徒歩3分
 〇休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始 〇大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
企画展示室	巡回展 「DR.伊藤文人のトリックイリュージョン研究所」展 ふしぎな感覚を楽しむ仕掛けと、そこに広がる、驚きと発見と感動に満ちた世界を楽しもう!	7/22(土)~10/1(日)	大人 ¥500 小中学生 ¥250 ※対象:3歳以上 ※小学生未満無料	北九州イノベーションギャラリー 093(663)5411

八幡東 北九州市立旧百三十銀行ギャラリー

所八幡東区西本町1-20-2 ☎093(661)9130 時10:00~18:00
 〇「八幡駅」徒歩5分 〇年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	第8回フリーマーケット 主催 鶴亀塾	3(日)	10:00~ 16:00	無料	旧百三十銀行ギャラリー 093(661)9130
	「あしあと展」同時開催 「須崎おかり創作人形教室展」 創作服や古民具(織織り・漆器等)の展示、「お話の世界」をテーマとした創作人形の展示	8(金)~ 10(日)	10:00~ 16:00	無料 ※10(日)は15:00まで	あしあと 093(883)5327
	朗読・舞踏・音楽で綴る「戦争とおはぎとグリーンピース」 リーディング公演 朗読:交差転プロジェクト 舞踏:樹里(表現集団「万華鏡」主宰) 音楽:ヤマナカフミオ	24(日)	14:00	一般・大学生 ¥1000 高校生・中学生 ¥500 ※当日各¥300増	交差転プロジェクト 093(952)5662【坂本】
	親しむ書展 主催 清和会	9/25(月)~ 10/1(日)	10:00~ 18:00	無料 ※9/25(月)は12:00から、10/1(日)は16:00まで	093(651)5205【下山】

八幡東 北九州市立いのちのたび博物館(自然史・歴史博物館)

所八幡東区東田2-4-1 ☎093(681)1011 時9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 〇「スペースワールド駅」徒歩5分 〇「いのちのたび博物館」徒歩1分
 〇休年末年始、6月下旬頃(約1週間) 〇大型30台、普通300台(有料)

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
	夏の特別展「大昆虫博」 圧倒的な数の昆虫標本や生体展示を通じて昆虫の不思議と魅力を体感。	開催中~9/3(日)		大人 ¥800 高大生 ¥500 小中生 ¥400 ※常設展は別途料金が必要 ※常設展とのセット券あり	いのちのたび博物館 093(681)1011
	特別展関連イベント「ギャラリートーク」 不思議な昆虫の世界を学芸員が解説します。	1(金)	14:00	要特別展入場料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	歴史講演会「地獄絵のたのしみ」 講師:愛知教育大学教授 鷹巣 純氏	16(土)	13:30	資料代 ¥800 ※小学生以下は保護者の参加が必要	
	ジオハイキング「生命の進化をたどるミニ・ジオハイキング」 生命の進化を楽しみながら学び、北九州の大地の素晴らしさを紹介する。	24(日)	13:30	保険代 ¥50 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(小学生は保護者の参加が必要)	
	シンポジウム「ヒト、カブトガニ、干潟一海はだれのもの？」 カブトガニのおかれている現状、問題点、保全策について考えてみましょう。	24(日)	12:50	無料 ※小学生以下は保護者の参加が必要	

八幡東 北九州市立児童文化科学館

所八幡東区桃園3-1-5 ☎093(671)4566 時9:00~17:00(入館は閉館30分前まで)
 〇「市立児童文化科学館前」徒歩5分 〇休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
企画展示室	第43回わくわくサイエンスキッズ2017 身近な科学やものづくりの楽しさを体験・ミニSL体験乗車もあります	10(日)	10:00~ 15:00	無料	児童文化科学館 093(671)4566
大ホール	サイエンスショー 「ドライアイスを使って-80℃の世界」	18(月)祝	14:00~ 14:50	無料	
プラネタリウム	星の観望の夕べ プラネタリウム観覧後、月と惑星と秋の星空を望遠鏡で観察します	30(土)	19:00~ 20:30	大人 ¥100 中高生 ¥70 小学生 ¥50 ※中学生以下は保護者の参加が必要 ※先着100名、16(土)から電話受付開始	

八幡西 北九州市立子ども館

所八幡西区黒崎3-15-3コムシティ7F ☎093(642)5555 時10:00~19:00
 〇「黒崎駅」徒歩1分 〇「黒崎バスセンター」徒歩1分 〇9/4、5、20

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
館内	山田おじいさんの絵本ミュージカル 大型絵本とギターのコラボで軽快な音楽にのせて楽しむことができます。	2(土)	13:00 15:00	無料	北九州市立子ども館 093(642)5555
	ハリー☆とたまちゃん♪のあそびうた 親子で楽しめる手遊び、ふれあい遊びを行います。	3(日)	13:00 15:00	無料	
	昔あそびを楽しもう お手玉やけん玉などの昔から親しまれているあそびを体験することができます。	9(土)	13:00~ 15:00	無料	

八幡西 北九州市立長崎街道木屋瀬宿記念館

所八幡西区木屋瀬3-16-26 ☎093(619)1149 時9:00~17:30(入館は17:00まで) 〇「筑前植木駅」徒歩15分
 〇「筑豊電鉄」「木屋瀬駅」徒歩5分 〇九州自動車道「八幡IC」、北九州都市高速「馬場山ランプ」約10分
 〇休月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年末年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
こやのせ座	中村天平ピアノコンサート	16(土)	15:00	大人 ¥4000 中学生以下 ¥2000	Tenteco works 090(9487)2646
	こやのせ落語まつり	23(土)祝	14:00	¥1000	江崎弘子 090(8669)3436

八幡西 黒崎井筒屋

所八幡西区黒崎1-1-1 画093(643)5111代 画10:00~19:30※各最終日は17:00に閉場
画「黒崎駅」隣接 画不定休

会場	イベント	期間(時間は上記)	入場料	問合せ先
6階ギャラリー	生誕130年藤田嗣治秀作版画展	8/29(火)~9/3(日)	無料	黒崎井筒屋 ギャラリー 093(643)5268
	彫金展	5(火)~10(日)	無料	
	~西洋の美~ ヨーロッパアンティーク	12(火)~17(日)	無料	
	中村経子/十月工房 草木染手織紬と切継の帯と布展	19(火)~24(日)	無料	
	中島光晴 書と柿渋染め展	9/26(火)~10/1(日)	無料	

八幡西 黒崎ひびしんホール (北九州市立黒崎文化ホール)

所八幡西区岸の浦2-1-1 画093(621)4566 画9:00~22:00
画「黒崎駅」徒歩10分 画(筑豊電鉄)「黒崎駅前」徒歩10分 画「熊手四ツ角」徒歩1分
画北九州市都市高速「黒崎IC」5分 画年未年始

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	旧八幡市制100周年記念カラオケ歌謡祭	2(土)	9:30	無料	ミュージックin北九州実行委員会 093(671)7933
	黒崎ひびしんホール開館5周年シリーズ 「黒崎96の日」ミュージック&爆笑ライブ in ひびしん 出演/1部:北九州マリンパオーケストラ RIM、江口紀子と福岡サクソフオー ンオーケストラ 2部:三遊亭歌之介	6(水)	1部 14:30 2部 17:00	¥1000	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	平成29年度八幡西区年長者福祉大会	10(日)	9:30	無料	八幡西区老人クラブ連合会 093(692)1645
中ホール	平成29年度高文連北九州地区音楽会	17(日)	10:00	無料	福岡県立ひびき高等学校 093(881)2355【花田】
	第7回東日本大震災復興支援 チャリティーコンサート ~熊本・大分地震にも復興支援を~	3(日)	15:00	一般 ¥1000 高校生以下 ¥500	チャリティーコンサート実行委員会 080(4277)9179【松本】
	マリンバ・パーカッションのマニアなコンサート	9(土)	14:00	一般 ¥2000 学生 ¥1000 ※当日 ¥500増	岩崎雅子 090(9075)7755
	サロンドゥケイ シャンソンコンサート ~シャンソンのひととき~	10(日)	14:30	無料	サロンドゥケイ 090(6426)7849【山本】
	第27回新きたきゅう音楽塾 in 黒崎 ダブルリードは主役? 浦野さやか(ファゴット)・坪池泉美(オーボエ)	12(火)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	合唱の街・北九州 黒崎ひびしんうたごえホール ~みんなで楽しく歌いましょう~	13(水)	13:00	¥500	黒崎ひびしんホール 093(621)4566
	とよなが音楽教室発表会	18(月祝)	13:00	無料	とよなが音楽教室 093(622)9091
	ELECTONE CONCERT Play On Passion 2017	22(金)	19:00	一般 ¥3500 学生 ¥2500 幼児(3歳~6歳) ¥1000 ※当日 ¥500増	(株)ヤマハミュージッククリエティング小倉 093(531)4342【甲斐】
	8・6平和のつどい	23(土祝)	18:00	無料	8・6平和のつどい実行委員会 093(953)0381

八幡西 北九州市立美術館 黒崎市民ギャラリー

所八幡西区黒崎3-15-3コミュニティ3F 画093(644)5206
画9:00~19:00(入館は閉館30分前まで)※企画展により異なる 画「黒崎駅」徒歩1分 画年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
全展示室	第32回 日本の海洋画展 洋画・日本画	12(火)~17(日)	10:00~18:00	無料 ※17(日)は15:00まで	(一財)全日本海員福祉センター 03(3475)5391【飯田】
	白の會展 洋画・水彩画・パステル画・布絵	9/26(火)~10/1(日)	10:00~17:00	無料 ※10/1(日)は16:00まで	白の會 093(321)3651【岡部】
展示室1	第18回西川幸夫スケッチ・淡彩「四季彩」教室総合展 淡彩画	4(月)~10(日)	9:00~18:00	無料 ※4(月)は11:00から、10(日)は17:00まで	西川幸夫「ケッ」淡彩「四季彩」教室 090(1926)6738【大川】
	八幡西区年長者作品展 洋画・日本画・彫刻・工芸・書・写真	19(火)~23(土祝)	9:00~17:00	無料 ※19(火)は13:00から、21(木)は19:00まで、 23(土)祝は12:00まで	北九州市八幡西区社会福祉協議会 093(642)5035【陣内】
展示室2	宇宙人からのメッセージ上映&パネル展	24(日)	11:00~17:00	無料	JRM福岡 080(5888)3137【宮原】
	アトリエ遊 第26回絵画展 洋画	4(月)~10(日)	10:00~18:00	無料 ※4(月)は12:00から、10(日)は17:00まで	アトリエ遊 093(618)1743【徳重】
	きらく会 第22回作品展 洋画	18(月祝)~24(日)	9:00~17:00	無料 ※18(月)祝は11:00から、24(日)は16:00まで	きらく会 093(651)3987【土橋】

戸畑 北九州市立美術館本館

所戸畑区西鞘ヶ谷町21-1 画093(882)7777 画「美術館口」徒歩10分 画180台

■北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリー休館のお知らせ
北九州市立美術館本館・アネックス市民ギャラリーは修繕工事のため休館しています。(次回企画展は平成29年11月を予定しています)

戸畑 戸畑生涯学習センター

所戸畑区中本町7-20 画093(882)4281 画9:00~22:00 画「戸畑駅」徒歩5分
画「戸畑駅」徒歩5分 画月曜日(祝日の場合は翌日休館)、年未年始

会場	イベント	期間	時間	入場料	問合せ先
市民ギャラリー	戸畑区学童理科展 戸畑区の小学生 夏休みの理科作品展	9(土)	9:00~17:00	無料	北九州市立鞘ヶ谷小学校 093(871)3005【岩崎】
	第41回 戸畑区年長者作品展 戸畑区内60歳以上の方の書道・写真・手工芸品などの展示	23(土祝)~28(木)	9:00~17:00	無料 ※25(月)休館	(福)北九州市戸畑区社会福祉協議会 093(871)3259【今村・小笠原】

会場	イベント	期間	開演	入場料	問合せ先
大ホール	民生委員制度創設100周年記念 市民講演会「北九州市立高等学校吹奏楽部演奏会」	9(土)	13:30	無料	戸畑区社会福祉協議会 093(871)3259【坂邊】
	上妻宏光“Standard Songs”feat.佐藤竹善 三味線とPIANOで奏でる名曲達 津軽じょんから節、木蘭の涙 ほか	15(金)	19:00	一般 ¥5000 25歳以下(要証明) ¥2500 ※対象:小学生以上	響ホール 音楽事業課 093(663)6661
	御喜美江×豊嶋泰嗣 デュオリサイタル 2017 アコーディオンとバイオリンによるクラシックからタンゴまで。ピアノラ ほか 	17(日)	15:00	S席 ¥4500 A席 ¥3500 U25A席(要証明) ¥2000 ※対象:小学生以上	北九州労音 093(571)0227【松前】
	大谷中学校吹奏楽部 定期演奏会	23(土)祝	17:00	無料	北九州市立大谷中学校吹奏楽部 093(881)5767【堤】
	2017年 戸畑区民音楽祭(クラシック) 戸畑区在住、出身の方々を中心としたクラシックの楽しいコンサート。	24(日)	14:00	無料	戸畑音楽協会 093(881)0255【山廣】
中ホール	第9回 3つの音色で奏でる 「木村りえ・木村りさ ピアノコンサート」 楽しく、エレガンスに、情熱的に3つの音色が奏でます。	9(土)	13:30	一般 ¥2000 学生(要証明) ¥1000 ※当日各¥500増	Rie・Risa企画 090(373)6095【木村】
	諏訪まりか ピアノリサイタル ショパン バラード第1番/リスト ピアノソナタ 短調 ほか	10(日)	14:00	一般 ¥2000 高校生以下 ¥1000	ぎじゅつやさんのピアノ店 093(622)1900【江里口】
	平成29年度 戸畑区文化祭 琵琶で巡る歴史物語	15(金)	14:00	無料	戸畑区文化団体連合会 080(6445)2258【佐々木】
	リトル・コンサート おさらい会 ピアノ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ	18(月)祝	12:30	無料	ジュニア・アンサンブル 093(962)5320【松本】
	高木美来&二村裕美 デュオリサイタル 曲目 フランク:前奏曲 コラールとフーガ ラヴェル:ツィガーン	22(金)	19:00	一般 ¥3000 高校生以下 ¥1500	二村裕美後援会 090(8354)7335
	ヴァイオリン・チェロ独奏演奏会	23(土)祝	13:30	無料	スズキ・メソッド北九州 090(6421)0792【小川】
	歌と弦楽四重奏コンサート ソプラノ白川深雪と弦楽四重奏(上野美科ほか)によるドイツ歌曲等コンサート	26(火)	17:30	一般 ¥2000 学生(高校生以下) ¥1000 ※対象:小学生以上(未就学児は保護者同伴・親子席有) ※当日¥500増 ※未就学児無料	蒲ヶ原智子 090(8401)0220
多目的ホール	2017北九州国際音楽祭 特別プログラム はじめての雅楽	16(土)	14:00	無料 ※対象:小学生以上 ※要事前申込(4月)必着	北九州国際音楽祭実行委員会事務局 093(663)6567
交流プラザ	ウェルカムコンサート Le Ciel Bleu(ル シェール ブルー)のみなさんによるシャンソン等	14(木)	12:20	無料	ウェルとばた総合案内 093(871)7200
	2017北九州国際音楽祭 市民企画事業「街かどコンサート」	24(日)	11:00	無料	北九州国際音楽祭市民企画委員会事務局 080(2732)2532【蒲ヶ原】

グランソレイユ キックオフコンサート

グランソレイユ3年目の挑戦!今年もキックオフコンサートを開催します。世界的オペラ歌手である村上敏明さん(藤原歌劇団)のオペラアリアの独唱、陸上自衛隊小倉駐屯地「小倉ひびき太鼓」、北九州市消防音楽隊の演奏など盛りだくさん。第1部は公演中に地震が発生したと仮定して避難訓練を行う“避難訓練コンサート”。第2部は村上さんとグランソレイユ合唱団が登場。会場で一緒に歌ってみませんか?

◇プログラム

第1部 避難訓練コンサート

出演:陸上自衛隊小倉駐屯地「小倉ひびき太鼓」、北九州市消防音楽隊

※公演中に自然災害を想定した避難訓練を行います(避難は希望される方のみが対象となります)

第2部 グランソレイユキックオフコンサート

出演:村上敏明(テノール・合唱指導・指揮)、
グランソレイユ合唱団
宮崎由紀子(ピアノ)、吉松理恵(ピアノ)

合唱の街 北九州

アルモニーサンク
北九州ソレイユホール
(北九州市小倉北区大手町12-3)

10月9(月)祝

14:00
(13:30開場)

観覧無料



村上敏明(藤原歌劇団)



グランソレイユ合唱団

お問合せ先 アルモニーサンク北九州ソレイユホール(北九州市小倉北区大手町12-3)
TEL 093(592)5405

ジャンルごとに色分けして表記しています

 演劇・舞踊

 音楽

 美術・展示

 etc. 映像・その他催し

※8月8日現在の情報です
※催しは内容など変更になる場合がございます

 障 障害者手帳減免があります



2017年
9月号表紙
「表現の森。」

北九州市芸術文化情報誌「CulCul・かるかる」

■発行日/2017.9.1 ■発行/北九州市

■編集・制作/ (公財)北九州市芸術文化振興財団 出版事業課 〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-11-5F

TEL:093(562)3027 FAX:093(562)3029 E-mail:culcul@kicpac.jp 北九州市印刷物登録番号 第1609001A号

九州交響楽団
第63回北九州定期演奏会

9月2日(土)午後2時開場、同3時開演。北九州芸術劇場大ホール(小倉北区室町ノリバール)ウオーク北九州6F)。九州交響楽団名誉客演指揮者小林研一郎指揮、北九州出身のフルート奏者瀬尾和紀出演による北九州定期演奏会。曲目はモーツァルト「歌劇『フィガロの結婚』序曲」、メンデルスゾーン「バイオリン協奏曲ホ短調作品64(フルート版)」、ムソルグスキ(ラヴェル編)「組曲『展覧会の絵』」。全席自由。入場料、一般3700円、学生1100



『九州交響楽団第63回北九州定期演奏会』チラシ

円、会員割引3000円。未就学児入場不可。託児サービス有り(要事前予約)。九州チケットサービス092(823)0101

島田亜希子
マリンバコンサートVol.11

9月29日(金)午後6時30分開場、同7時開演。北九州芸術劇場小劇場(小倉北区室町ノリバール)ウオーク北九州6F)。出演マリンバ島田亜希子、ピアノ広

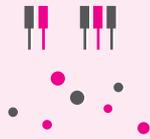


『島田亜希子マリンバコンサートVol.11』チラシ

瀬美香、クラリネット田中香織。予定曲は伊福部昭「ラウダ・コンチェルタータ(抜粋)」、J・スペンサー「Everybody Talk About Freedom」。「ムソルグスキの歴史(クラリネット&マリンバ)」ほか。マリンバをメインに奏でられる絶妙な音色をお楽しみに。全席自由。入場料、2000円。当日500円増。島田亜希子090(3882)4445

永野栄子

いろはに
ぴあの



将棋の藤井聡太さん、卓球界の面々など、スーパースター中学生の才能には目を見張ります。国民の多くがワクワクしながら見守り、その将来を夢見ます。

よく知られていることですが、彼らの誰もが「幼少期」に頭角を現しています。たとえば、卓球でこれほど若く強い選手を輩出するようになったのは、幼児の試合や育成に力を注いだから

幼少期の教育現場について

6歳の間にはリサイタルを開くなど、早期に才能を開花させています。そう、幼児教育はとても大切なのです。

子どもたちは歌ったり、絵を描いたり、身体を動かしたりすることが本当に大好きです。そして、家で1人ではできなかったことが、保育園や幼稚園にてみんなで頑張ることによって、

突然できるようになるなど、子どもの力は計り知れません。そうなる、幼児教育において幼稚園教諭の持つ役割は大変大きなものがあると思うのです。子どもの中に潜在能力を掘り起こし、光り輝くべき原石を磨き、才能を伸ばすためには、幼少期の教育現場にこそ、もっともつとそ道の専門家が必要ではないでしょうか。高等教育機関やほかの教育機関新設と同じくらい大切な意義が、そこにはあるはず。

突然できるようになるなど、子どもの力は計り知れません。そうなる、幼児教育において幼稚園教諭の持つ役割は大変大きなものがあると思うのです。子どもの中に潜在能力を掘り起こし、光り輝くべき原石を磨き、才能を伸ばすためには、幼少期の教育現場にこそ、もっともつとそ道の専門家が必要ではないでしょうか。高等教育機関やほかの教育機関新設と同じくらい大切な意義が、そこにはあるはず。

一日派

北九州市文化・観光施設共通観覧券
ONE DAY, THREE DAYS KITAKYU PASSPORT
for Cultural and Tourism Facilities in Kitakyushu

市内の文化・観光施設で使用できる、「北九州市文化・観光施設共通観覧券」を販売します。パスポートを提示すると、各施設の常設展に入場することができます。また、特別展は、割引料金で観覧することができます。

好評販売中

◆参加施設
小倉城 北九州市立小倉城庭園 北九州市立文学館 北九州市立松本清張記念館
北九州市漫画ミュージアム 北九州市立美術館分館* 北九州市立自然史・歴史博物館 いのちのたび博物館
*北九州市立美術館分館は、特別展に割引料金で入場できます。

三日派

THREE DAYS KITAKYU PASSPORT

有効期限：利用日のみ有効
販売期間：2017年7月19日(水)~10月31日(木)
販売冊数：5,000冊

◆3日パスポート ¥1,300
有効期限：利用開始日から3日間有効
販売期間：2017年7月19日(水)~10月29日(日)
販売冊数：500冊

*最終有効期限は平成29年10月31日まで

◆販売場所
左記参加施設(北九州市立美術館分館を除く)、北九州芸術劇場5Fプレイガイド

お問い合わせ 北九州市文化・観光施設共通観覧券実行委員会 (北九州市市民文化スポーツ局文化企画課内) TEL:093(582)2391 (土日祝除く)

埋蔵文化財 hiroba

遺跡からのメッセージ

(公財)北九州市芸術文化振興財団
埋蔵文化財調査室 学芸員

梅崎 恵司 Keiji Umezaki

弥生のムラ —上徳力遺跡—



写真1 上徳力遺跡第27地点全景



写真2 2号環濠出土弥生終末の土器(西から撮影)

北九州市小倉南区徳力3丁目付近に所在する上徳力遺跡第1地点ほかはモノレール建設に伴い1982(昭和57)年に初めて発掘されました。その内容から弥生時代研究者の中で「北九州市の吉野ヶ里」と呼ばれています。南北に流れる紫川の東岸にあり、これまでの発掘で、食事を取ったり寝たりする場所の中心である堅穴住居、お米などの食糧を蓄えておく倉庫としての掘立柱建物、子供用の埋葬施設である土器棺墓、大人用埋葬施設である方形周溝墓があり、これらの施設は環濠に囲まれていたのです。これを弥生時代の環濠集落と呼んでいます。

住居や環濠からは大量の土器や石器・鉄器などが出土したことから、非日常的で特別なマツ

リの跡を予測させました。それらは素焼きで、煮炊きをするための甕、食べ物などを蓄えておく壺、食べ物などを盛るための高坏などでした。しかも環濠から出てきた土器は完全な形を、まだ使えるものが多かったのです。この他に鉄鎌、鉄鍬、石甌丁なども完形品でした。

2016(平成28)年に志井川流域で初めて調査した第27地点(写真1)でも環濠が3条、確認されました。この環濠の東側は志井川の川原ですから、西側に住居などがあったようです。今回の環濠からも土器が多く出土しています(写真2)。また、環濠とは別に確認された自然流路からは木製品や柱材が出土しました(写真3)。

これらの年代は弥生時代後期

終末です。ですからこれまでの調査範囲を合わせた環濠集落の範囲は数百メートル四方になります。

このように上徳力遺跡は弥生時代のムラの様子をよく残していました。

この他、同じ時期で弥生時代の国の一つと考えられる「企救国」の中心的なムラである城野遺跡や重留遺跡などが城野駅付近で近年明らかになっていきます。米作りを主としたムラが造られ、順調に発展した結果、弥生時代の後半の紫川流域には15余りのムラがありました。こうした遺跡は、開発に伴い発掘され、出土したたくさん土器や石器が小倉北区金田にある埋蔵文化財センターに収蔵され、一部は展示されています。



写真3 調査状況(南から撮影)

それでは、皆さんのお越しを待ちしています。

埋蔵文化財の展示案内

- ・北九州市立埋蔵文化財センター
(小倉北区金田1の1の3 093(582)0941)
- 北九州市を掘る(87) 黒崎城史跡指定記念
『黒崎城築城と黒崎宿の繁栄—城下町から宿場町へ—』
黒崎城に関する古地図パネルや発掘調査で出土した陶磁器、瓦など約70点を展示
常設展もあり
【入館料】無料 【開催期間】8月22日(火)~12月17日(日)まで
- ・黒崎歴史ふれあい館(八幡西区黒崎3の15の3 黒崎駅横コムシティ1F)
常設展開催中/『城下町から宿場町へ~出土品が語る黒崎の歴史と文化~』
『シュガーロード・発掘物語』
【入館料】無料 【開館時間】午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)※年中無休

漫画 hiroba

漫画と北九州

北九州市漫画ミュージアム 学芸員

石井 茜 Akane Ishii

原稿や資料を通して作品を知る 『シティーハンター』のすべて

北九州市漫画ミュージアムで開催されている特別展「シティーハンターのすべて」。北条司による漫画『シティーハンター』の世界を、直筆漫画原稿やアニメ関連資料などをご紹介します。8月号では作品の概要や魅力をお伝えしましたが、今号では展覧会の中身についてお話ししましょう。

まずは180点以上にも上る漫画原稿の展示について。本展では『シティーハンター』全36話の中から、印象的なシーンや作者のテクニクが光るペ



『シティーハンター』第335話 p.25
©北条司 / NSP 1985

ージを抜粋してご紹介しています。はじめに、作品世界において重要なキーワードとそれに関連するシーンをピックアップ。『シティーハンター』がどのような作品か、面白いポイントはどこかを伝える、いわば「入門」のコーナーです。

例えばキーワード〈美女〉。

この作品は少年誌で連載されたということもあり、各エピソードにゲスト（主に依頼人）として華やかで美しい女性キャラクターが登場します。美女が目がない主人公・獠と彼女たちの追いかっこのような掛け合いは、基本的にはドタバタコメディとして描かれ、調子に乗りすぎた獠がパートナーの香に「1000tハンマー」で制裁を加えられる...という「お決まり」の流れはファンにはおなじみでしょう。美女は物語を動かす主軸になると同時に、本作のコメディ要素を語るに欠かせない存在であるといえます。会場では、前述した掛け合いのシーンや、彼女たちが魅力的に描かれたカラーイラストなどを展示します。

他にご注目いただきたいのが、本展に合わせて選出した「ベストエピソード」。336話の中から、最も印象に残っている、また心が震えたエピソードをファンに選んでもらい、ランキングを作成しました。このランキングで1位と2位を獲得した作品は、1話まるごと、原画を展示しています。漫画は何といても「読むもの」ですから、ぜひ会場で読み込んで、作者の作劇テクニクを感じていただきたいと思えます。

次にアニメ関連資料の展示について。漫画の連載開始から2年がたった1987（昭和62）年にスタートした『シティーハンター』テレビアニメシリーズは、原作の都会的な雰囲気や反映させた演出をはじめ、アニメオリジナルのキャラクターやストーリーも人気が高く、作品の世界をさらに広げると同時に、ファン層も拡大させました。こ



『週刊少年ジャンプ』1987年 第51号 扉絵
©北条司 / NSP 1985

の展覧会では、テレビシリーズだけでなくテレビスペシャル、また劇場版のシナリオや台本、設定画にセル画などを展示し、アニメ制作の過程をたどります。原作の世界はどのようにしてアニメに再構成されたのか、そしてアニメならではの魅力とは何か。数々の資料とともにお伝えします。

今回ご紹介したのは展示のごく一部。ぜひ会場に足をお運びいただき、原画や資料が持つパワーを感じてください！

Information

北九州市漫画ミュージアム開館5周年記念特別展「シティーハンターのすべて」

【会場】北九州市漫画ミュージアム企画展示室(あるあるCity5F)

【開催期間】7月29日(土)～9月24日(日)

【開館時間】7月29日(土)～8月31日(木) / 午前11時～午後8時(入館は午後7時30分まで)
9月1日(金)～9月24日(日) / 午前11時～午後7時(入館は午後6時30分まで)

【休館日】毎週火曜日(7月29日～8月31日は無休)

【入館料】一般600円 中高生300円 小学生150円 ※小学生未満無料

※詳しくは北九州市漫画ミュージアムのホームページをご覧ください

<http://www.ktqmm.jp/>

【お問合せ】北九州市漫画ミュージアム 093(512)5077

美術 hiroba

美術館へ行こう！

北九州市立美術館 学芸員

長峰 真奈美 Manami Nagamine



歌川広重《名所江戸百景
亀戸梅屋舗》1857年(前期展示)



歌川広重《六十余州名所図会
阿波鳴門の風波》1855年(後期展示)

原安三郎コレクション 広重ビビッド

日本の風景を情緒豊かに描いた浮世絵の巨匠、歌川広重（1797～1858年）は「名所絵の広重」と呼ばれ、生涯に数多くの浮世絵風景版画の名作を残しました。

このたび北九州市立美術館分館では、日本財界の重鎮として活躍した日本化薬株式会社元会長・原安三郎氏（1884～1982年）が収集した約2000点に及ぶ浮世絵コレクションから、歌川広重晩年の傑作シリーズ《六十余州名所図会》と《名所江戸百景》を中心にご紹介いたします。彼が集めた秘蔵のコレクションは近年、その類いまれな質と量によって注目されるようになりました。同コレクションは貴重な「初摺しよすり」のなかでもとくに早い時期のもので、国内にも数セットしか存在しない逸品です。また、保存状態が極めて優れており、ほとんど退色のない濃密でビビッドな色彩を残しています。初摺の工程では広重と摺師が一体となって色彩や摺りを検討しながら進めており、広重の意思が隅々まで込められています。

日本全国の名所を描いた《六

十余州名所図会》は、五畿七道の68カ国および江戸の図と目録を合わせた計70図で構成された連作です。題材となる場所が全国各地に及ぶため、先行する多くの地誌・絵本類を参考に、広重独自の臨場感あふれる画面をつくり出しました。全図とも画面は縦長で、前景を大きく描き遠近を強調し、大胆なトリミングを施すなど、斬新な構図がとられています。さらに自然の変化を巧みに織り交ぜて描き、その土地の文化や信仰をも伝えながら、人々に旅への憧れを抱かせました。また、彫りと摺りの技術を用いて、*ホコ藍を効果的に駆使した作品は、「広重ブルー」と称され、海外の画家にも影響を与えました。

広重が最晩年に手がけた《名



葛飾北斎《富嶽三十六景 凱風快晴》
1829～32年(後期展示)



歌川国芳《近江の国の勇婦お兼》
1831～32年(前期展示)

所江戸百景》は、名所絵の集大成といえます。江戸の市中と郊外の景観を主題とした初代広重による118図、および二代広重による1図と目録を合わせた計120図からなる超大作です。江戸在住の広重が実際に足を運び、写生したものが基になっていると考えられ、広重が描く美しい名所絵は江戸の人々を魅了しました。高い視点から見下ろす俯瞰図や前景に印象的な素材を大きく描く大胆奇抜な遠近法、その他、さまざまな摺りの技法による表現など、晩年に至ってなお新しい試みが随所に見られます。

本展では歌川広重のほか、葛飾北斎（1760～1849年）、歌川国芳（1797～1861年）らの希少な作品など約250点を前後期に分け、総入れ替えで展示します。開催にあたり、描かれた場所の現地取材を行い、

作品と現在の写真を比較できる会場構成となっており、全国各地の名所を幕末三大絵師の浮世絵でたどりま。鮮烈な色彩が目を引き「初摺」の浮世絵による、江戸時代の自然風土の美しさや、四季の移ろい、そこに生きる人々の姿をご堪能ください。

※ オランダを経由して輸入されたベルリン発祥の発色鮮やかな青色の染料

Information 原安三郎コレクション 広重ビビッド

【会場】北九州市立美術館分館(リバーウォーク北九州5F)
【会期】9月16日(土)～10月29日(日)※会期中無休
※ただし、展示替えのため10月10日(火)は休館
～展示作品総入れ替え～
前期:9月16日(土)～10月9日(月・祝)
後期:10月11日(水)～10月29日(日)
【開館時間】午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
【観覧料】一般1200円(1000円) 高・大生800円(600円)
小中生600円(400円)
※リピーター割引:半券提示で1回限り団体料金より100円割引
※()内は前売りおよび20名以上の団体料金
障害者手帳を提示の方は無料
年長者施設利用証提示の方は2割減免(団体料金)
【お問合せ】093(562)3215

Event

記念講演会
「旅する広重《六十余州名所図会》」
【日時】
10月7日(土)午後2時～同3時30分
(開場同1時30分)
【講師】
小池満紀子(中外産業株式会社美術担当、国際浮世絵学会理事)
【会場】
北九州芸術劇場小劇場
(リバーウォーク北九州6F)
【定員】150名(先着順、聴講無料)



蓬田やすひろ画 文春文庫『海鳴り』(上)装丁画

文芸 hiroba

ようこそ文学館へ

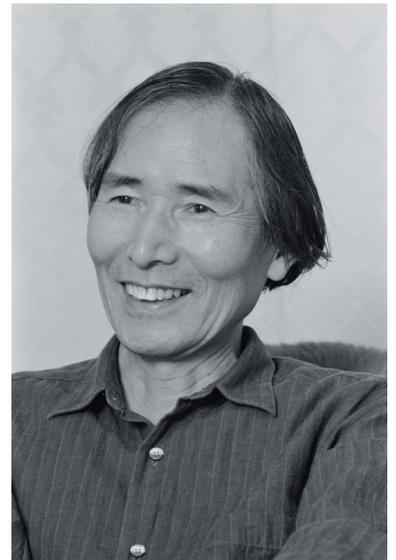
北九州市立文学館 学芸員

稲田大貴 Daiki Inada

生誕90年記念 藤沢周平展

北九州市立文学館では10月28日から、第25回特別企画展「生誕90年記念 藤沢周平展」を開催します。本年は藤沢周平生誕90年、没後20年の節目の年であり、改めて藤沢周平という作家に触れていただく機会になればと思っています。今回は、まず作家・藤沢周平とその作品について、そして本展の展示コンセプトについてご紹介したいと思います。

藤沢周平は1927(昭和2)年、山形県東田川郡黄金村(現・鶴岡市)の生まれで、結核療養のため53(昭和28)年に上京します。その後、東京の日本食品経済社に業界紙の記者として



藤沢周平 写真提供：文藝春秋

就職。勤めながら、時代小説を執筆し、71(昭和46)年、「溟海」でオール読物新人賞を受賞、直木賞候補となりました。その後、73(昭和48)年に「暗殺の年輪」で第69回直木賞を受賞します。翌年には退職し、作家専業の道を歩み始めることとなります。

藤沢作品では、市井の人びとや、下級武士が数多く描かれます。「普通」に生きる人びと、その哀歓を描き出す筆致は多くの人びとの心を捉えます。その舞台として多く設定されているのは、架空の藩「海坂藩」です。江戸時代の庄内地方をモデルとしたこの藩の描写には、藤沢周平のふるさとへの愛情が強くにじみ出ています。直木賞受賞作の「暗殺の年輪」、代表作といわれる『蟬しぐれ』も、海坂藩を舞台として書かれた作品です。また、時代小説家という印象の強い藤沢周平ですが、風狂の

就職。勤めながら、時代小説を執筆し、71(昭和46)年、「溟海」でオール読物新人賞を受賞、直木賞候補となりました。その後、73(昭和48)年に「暗殺の年輪」で第69回直木賞を受賞します。翌年には退職し、作家専業の道を歩み始めることとなります。



涌井陽一画 墨絵「孤剣」

俳人・小林一茶を主人公にした『一茶』、徳川六、七代將軍に仕えた儒学者・新井白石を書いた『市塵』、天折の歌人・長塚節を書いた『白き瓶』など、伝記小説も数多く手がけています。史実と誠実に向き合いながら、その間隙に、作家としての想像力を開放して書かれたこれらの作品には、一時代を一人の人間として生きた人物の心が描かれています。

本展覧会は、「藤沢周平が生きていたならば、いまの私たちに何を伝えてくれるのか」という問いがテーマであり、藤沢が書いた言葉からメッセージを受け取っていただく試みです。

展覧会ではまず、「藤沢周平を育てた郷土・鶴岡とその自然」と題し、作家・藤沢周平の内面、根幹を育んだふるさと・鶴岡をご紹介します。作家デビューへと至る道を辿ります。それから、藤沢作品を「武家もの」「市井も

の」「歴史伝記もの」という三つの枠組みでご紹介します。その中で、多くの自筆原稿や創作メモ、作家が愛用した品々を展示いたします。また、書籍化された藤沢作品の装丁画、また今回の展覧会のために墨絵画家の涌井陽一が書き下ろした作品も展示予定です。

本展覧会で、今なお多くの読者を魅了する藤沢文学の魅力を感じていただければうれしく思います。

Information

【会場】北九州市立文学館

【開催期間】

10月28日(土)～12月10日(日)※月曜日休館

※10月28日(土)の展示室入場は午前10時30分以降

【観覧料】

一般700円 中高生200円 小学生100円

【開館時間】

午前9時30分～午後6時(入館は午後5時30分まで)

【お問合せ】

北九州市立文学館 093(571)1505

演劇 hiroba

演劇の街は、いま

大塚恵美子演劇事務所 代表

おおつか えみこ Emiko Otsuka



写真はイメージです、本文とは関係ありません

「良き観客」とは

市外に新しくできた小劇場を訪れた際、ちょっと面白い体験をした。上演されたのは音楽やダンス、一人芝居で構成された、社会問題をやや象徴的に表現した作品。そこに、おそらく未就学児であろう男の子を2人連れて母親がやってきて、最前列に陣取った。

上演時間は途中休憩なしの約80分。母親は熱心に舞台に見入っている。一方、子どもたちは、最初はおとなしく座っていたが、40分を過ぎたあたりで我慢の限界がきたのだろう、そわそわと動き始めた。ファンタジックな要素はあれど、やや難解な部分もあるので仕方がないといえは仕方がない。

ここで最初の驚きポイントだ。母親はちょっとは気がまぎれるかと思ったのか、子どもにおもちゃを与えた。そのおもちゃは、何かの変身グッズなのか、パーツをはめたり引っっこ抜いたりして遊ぶタイプのもの。これ以降、決して広くない劇場全体に、カチャカチャ、という音が響きわたることとなる。

ちょうどそのタイミングで、客いじりをするシーンがあった。登場人物が客席に下り、観客と会話し、飴をプレゼント

して、客席の空気はなごむ。これが件の子どもたちには「リラックスしていいんだ」というサインに思えたのか、ますます傍若無人に振る舞い始めた。ステージは客席から1メートルほどの高さがあったのだが、席を離れて、そのステージぎりぎりに近づき、登場人物に自分の持っているおもちゃを差し出す始末。そして、第2の驚きポイントだが、母親はこれら一連の子どもたちの動きを全く制止しなかったばかりか、おもむろに一眼レフのカメラを取り出し、子どもをしっかりとフレームインさせて舞台の写真をパチリ。そして何事もなかったかのようにまた舞台に見入ったのだ。

会場内は、舞台上に集中しているので多少の雑音は気にしない人、「まあ、子どものやることだからいいじゃないの」と大らかに構えている人、「邪魔だなあ」といらついている人、さまざまであったように思われる。

ちなみに、この作品は「未就学児入場お断り」ではなかった。また、開演前の「前説」では、上演中の写真撮影については何も触れられなかった。なので、この母親の行為がNGなのかどうかは、意見が分かれるところ

かもしれない。

劇団としては、「子どもがいるから」という理由で観劇をきらめてもらいたくないので、あえて入場者の年齢制限を行っていないということらしい。また、あの場面で劇団員が舞台の真ん前にいる子どもの所に行つて、(当然観客全員の目に晒されつつ)席に戻るよう促したり、無理に動かそうとしたら、せっかくな集中して舞台を観ている観客の邪魔になるかもしれないという恐れから積極的に動けなかったとも聞いた。劇団側の対応にもいろいろと意見はあるだろう。

ふと思いついたのは、数年前、仮設舞台を十数カ所組むような、大きな演劇フェスティバルの総合プロデューサーが言った言葉だ。「観客の質が変わった。今

や小劇場で見知らぬ人と肩や膝が触れた状態での観劇を嫌う観客が増えた。作品を観ている皆で空気を共有することに楽しさを感じる人が減ってきているようにも感じる」

観客は、演劇作品の最後の1ピースだ。しかも、最も重要なピースであり、もつといえは、最も重要な登場人物なのである。もしも、上演中に写真を撮ってSNSにあげる行為がその作品を充実させるならばどんどんやってもいいとさえ思う。創り手と観客のコミュニケーションもまた、変容していくのだろう。

今回は市外の劇場での出来事だったが、北九州市ではどうだろうか。「マナーの良い観客」というよりも「上手に作品に参加できる観客」がたくさんいる街であってほしい、と思う。



写真はイメージです、本文とは関係ありません

北九州芸術劇場はこれまで、市内のさまざまな文化施設（響ホール・文学館・美術館・漫画ミュージアム）と連携した作品づくりやワークショップなどのプロジェクトを行ってきた。ジャンルを横断して連携することによって、互いの領域の持ち味が掛け合わさって新たな価値が生まれるかもしれない。その可能性を探りながら、昨年新たに立ち上げたプロジェクトによって生まれた作品が『どこをどうぶつる』だ。

北九州芸術劇場と到津の森公園という異なる文化施設が連携し、これまでにないアプローチによってダンス作品を創作した。テーマは「動物園でどうぶつをみる。劇場でにんげんをみる」。

「ダンス」と「生物」の二つの観点から「にんげん」を考え、ダンス作品として描くこと。ダンサーによるワークショップや獣医や飼育員の協力によるリサーチを行い、それらを紡ぎ合わせて『どこをどうぶつる』は完成した。



昨年の舞台写真 撮影：重松美佐

出演には気鋭のアーティストが3人集まっている。大植真太郎は、コンタクト（体の接触）を用いた技法で独自の振付方法を築いて国内外で広く活躍している。発話しながら踊るところも特徴で、ここ数年は森山未來らとともに『談ス』というシリーズも展開している。森下真樹は、幼少期に友達づくりのために編み出した遊びがダンスのルーツだと語り、初対面の相手ともダンスを通じて仲良くなることができる。これまでに全国津々浦々のおやじたちと一緒に踊り、おやじキラーと呼ばれることもあるとか。田中馨は、言わずと知れた元SAKEROCKのベーシスト。現在は「ショペン」「チリンとドロン」「Hai Tanaka」などで活躍するほか、数多くの演劇作品への出演や楽曲提供なども手掛けている。

稽古場ではひたすら「にんげんって、一体どんなどうぶつ？」という問いかけを繰り返しながら、クリエーションを進めていった3人。普段から獣のように肉体を駆使して踊る大植に、論理的に意見を整理しながら自分のスパイスを投入する森下、ミュージシャンでありながら2人の振付家の希望でダンスシーンがどんどん増えていった田中（そう、本作では踊りながら楽器を演奏しています）。人間以外のいろいろな動物をモチーフにして踊るシーンもあれば、コントラスを動物に見立てて踊るシーン、人間のオスとメスの違い、踊る身体としての人間。それらに惜しげもなくユーモアを散りばめた作品となった。公演本番、客席からは子どもたちの笑い声が絶えなかった。

今年はこの『どこをどうぶつる』を、到津の森公園の中で上演することが決まった。いよいよ

動物園で「にんげん」をみせる企画となる。人間の生態を考え抜いた彼らの作品が、動物を観にきた観客たちの目にどう映るのか？観る側にとっても新鮮な体験となることだろう。本物の動物たちに囲まれて、きっと彼ら3人の「にんげん」としての面白さがより一層際立つと信じている。

Information

北九州芸術劇場×到津の森公園
「どこをどうぶつる」動物園ver.

【日程】10月14日(土)・15日(日)午後2時開演
【会場】到津の森公園にんげん広場(小倉北区上到津4の1の8)
【振付・出演】大植真太郎、森下真樹
【音楽】田中馨
【料金】500円(当前共通・全席自由・2歳以下無料)
※別途、入園料が必要です
※年齢制限なし
【お問合せ】北九州芸術劇場 093(562)2655



昨年の舞台写真 撮影：重松美佐

かるかる CulCul

Culture&Cultivate

2017
September

9

Vol.53

表現の森。

特集

北九州芸術劇場

演劇 | 演劇の街は、いま

文芸 | ようこそ文学館へ

美術 | 美術館へ行こう！

漫画 | 漫画と北九州

埋蔵文化財 | 遺跡からのメッセージ

音楽 | いろはにびあの